

月刊

ひでかじ



11
2002

今月のスポーツ

11月3日に横浜のこどもの国・総合グラウンドにて「SKIのスポーツ大会スペシャル！」が行われました。今回の班分けは自由に。気心知れた仲間が集まりチームワークが強化されます。まずメンバーとのトークタイム。心の準備運動ですね。10時過ぎに梢ちゃんの司会でスタート。まず抱負を言いながらメンバー紹介。里奈ちゃんは去年1位になれなかったので今回私のチームになった人は覚悟して下さいとのこと。かなり気合いが入っている様子。久美子ちゃんは去年準優勝でした。妃奈子ちゃんはスポーツ大会日とで頑張るとのこと。伶奈ちゃんは今年も優勝と張り切っています。りりかちゃんは去年は散々な目にあったらしい。真知子ちゃんは優勝を目指したいとのこと。真冬ちゃんは去年は誘導されていたので今年はしっかりしたいそう。千歌ちゃんは最後まで怪我をしないように頑張ること。2年振りの文香ちゃんは転んだ思い出が残っているらしい。春香ちゃんは今日は風が冷たいけど頑張るそう。澄み切った空気で楽しんで下さいと美香ちゃん、ここでリーダー気分が抜けないのか、ゲストの方の紹介をしてしまいます。自己紹介を飛ばされた梢ちゃんは1位を取る気持ちで張り切って来たとのことでした。今回のゲストは、月蝕歌劇団の高取さん、一ノ瀬さん、細淵さんの3名。今回はOGの参加はありませんでした。初めてのスポーツ大会でこんな早起きは珍しいと高取さん。こんな時間に起きてるのは久しぶりと一ノ瀬さん。やはり早いですよねえ。賭けをしたらしく、高取さんは8、6、1。一ノ瀬さんは8、3。細淵さんは5に賭けたそう。何を賭けたのかなあ。続いて準備体操は文香ちゃんが担当。簡単ですが、と屈伸、伸脚等を。宣誓は、真冬ちゃん。スポーツマン精神に則りと、すらすらと言いついていました。

「メンバーチーム決めコーナー」は各班から一人ずつ選抜し、その人が本部テントの方へ好きなメンバーの名前を呼び、マイクのPAレベルの高いチームから好きなメンバーを指名する事ができるというものでした。好きなメンバーを呼ぶ段階で梢ちゃんに3票。一番大きかった赤が梢ちゃんを指名しました。以下、白が河野、黄が星川、青が橋本、黒が松本、緑が松尾、桃が山越、橙が斎木を指名しました。この後、人数調整で、黒に手束、橙に高橋が加わりました。各班のメンバーが決まったところで、各チームごとに作戦会議&競技1の振りリハコーナー。競技1は「振りをするフリをしてフリフリ紅白玉入れ」。テーマ曲に合わせて振りを踊りながら玉入れするというもの。きちんと振りをしていない班は入れた玉を引いたり失格にしたりすること。まず白と緑で「蟻は死して巣を残す」で。踊っていなかったからと白に10個減点。それでも勝者は白でした。次は黒と桃で「Let's get,STAR」。減点なしで黒が勝利。赤と橙は「LOVE×2」。15個引かれるも赤が勝ちました。最後は青と黄で「うさぎさんの恋物語」。青に5個減点となり、黄が勝ちとなりました。審査員の前に向かって踊って、見えないところに入れるという作戦を立てたところもあったらしい(笑)。競技2は「イッタイ どちらなんだ！リレー」。スタッフがA～Fの地点に散らばり立っており、グラウンドの真ん中にある机の上にあるカードを一枚とり、そのカードに記載されている4つのA～Fのアルファベットの順にスタッフのところへチェックを付けてもらうというオリエンテーリング全員リレー。間違った方向に走ったり、カードによって運不運があったりして盛り上がりました。細淵さんや一ノ瀬さんが助っターで参加。前半が橙桃黄緑、後半が黒白赤青の順でした。競技3は「こんな生まれて初めて！おまけに2度とないよ～の生涯レース」。トラック1/4を、ムーンウォーク、ケンケン、モデル歩き、阿波踊りをしながらの全員リレー。

文香ちゃんが見本を見せてくれました。モデル歩きは段ボールを頭に乘せていましたが風で飛ばされ、雑誌に変更になりました。結果は前半は橙緑黄桃、後半は赤黒白青の順。競技4は「SKI 恒例靴飛ばしニアピングゲーム」。両側から真ん中のかごに向かって2チームごとに対戦。白>桃、黒<橙、赤>緑、青<黄の結果でした。対戦が終わった班から昼食タイム。待っている間にウエットティッシュが配られ、受け取ったりりかちゃん、お菓子とってはしゃいでいたらしい(笑)。昼休みには妃奈子ちゃんと千歌ちゃんのギャグ対決があつたらしい。記念撮影のあとはフォークダンス。曲は去年と同じマイムマイム。でも舞香ちゃんはいないんだな(謎)。午後の競技は「綱引き」からスタート。1回戦は桃>白、橙<黒、緑<赤、黄>青。準決勝は桃<黒、赤<黄で、3位決定戦は桃、決勝は黒が勝ちました。対戦相手に「美香！綺麗！美香！綺麗」と掛け声をかけられた美香班、笑ってしまって力が発揮できなかったらしい。競技6は「ゲッ！腰痛ドリブル・リレー」。1人トラックの1/4を座り歩きでドリブルする全員リレー。妃奈子ちゃんは普通にやっていたが目立たなかったらしい(笑)。結果は桃緑黄橙、白赤黒青でした。競技7「さぁ～！誰が強い！青空の下ジャンケン最強トーナメント」は全チームが一斉に真ん中に走っていくジャンケンの勝ち抜き戦。全員いなくなった班がでたところで終了のはずが、そのまま続けるところもあって混乱してました。ゆっくり走った方が有利でした。競技8は「チーム対抗リレー」。全員がトラックの1/4周を走るリレー。ここから得点が倍増し、得点の上位チーム同士での対戦で、どのチームが優勝するかわからないという白熱した争いとなりました。結果は、赤白黒桃と、橙黄青緑の順となりました。1位の得点が500点と高騰な為、順位が大変動しました。競技9は「選抜4名リレー」。各チームから選抜された4名がトラックを半周するリレー。結果は黄赤白橙と、桃青黒緑の順でした。桃チームでは選抜4名の中に千歌ちゃんが参加し見事逃げ勝ちしました。最後の競技10は「メンバー対抗リレー」。同じくトラック半周。1位の得点は2000点(笑)。直前の最高得点が1415点のため、勝ったメンバーが優勝となるまるでお笑いのような得点配分。この時点で1位のりりかちゃんに多大なプレッシャーが(^)。なんと梢ちゃんが1位、2位に伶奈ちゃんという大穴に高配当が…。リーダーサプの1、2フィニッシュで3位にりりかちゃんが入り、連投の千歌ちゃんは力尽きてしまいました。もう一つの順位は、青(橋本、片平)、黒(手束、松本)、橙(斎木、高橋)、緑(秋山、松尾)でした。総合結果は優勝は梢ちゃんの赤チーム、準優勝は美香ちゃんの青チームとなりました。今回はメンバーの力と自慢して良いですね(^)。感想は、伶奈ちゃんは最後のメンバーリレーでリーダーに負けてしまって悔しいらしい。美香ちゃんはずーっとビリだったのに最後に勝って嬉しいとのこと。りりかちゃんはビリにならなくて良かったそう。真冬ちゃんは眠かっただらしい(苦笑)。文香ちゃんは来年は是非指名して欲しいとのこと。梢ちゃんはなんと優勝できた張り切って満々だったようだ。一ノ瀬さんはもうももが痛くなったようだ。ちなみに梢ちゃんに賭けていたらしい。高取さんは中学生以来の運動会で楽しかったそう。最後は成功を祝って三本締めを行い、握手会をやって終了となりました。



今月のきゃ～んぺ～ん

10月20日に新星堂池袋アルバ店特設会場にて22th CD Album「Ballerina」発売記念のミニライブ&握手会が行われました。参加メンバーは橋本・秋山・星川・片平・松尾・手束の6名。妃奈子ちゃんと真知子ちゃんは初めてのキャンペーンだそうだ。ワクワクしていると妃奈子ちゃん。入ったばかりでキャンペーンに出られて嬉しいと真知子ちゃん。今回のキャンペーンに全部参加している真冬ちゃんは、何処に行っても駆けつけてくれるお客さんに感謝とのこと(^^)。スペースを貸して貰って嬉しいと文香ちゃん。どこからか優香が見てたりするのかなあ(笑)。今日は噴水広場でもイベントが行われていて、外にいる方にも熱気が伝わればと美香ちゃん。サンシャインには小学校の時にバスで見学した記憶があるそうだ。1曲目は『FUNNY SUMMER』。8月公演でかれんに熱唱した時と歌詞が変わっていますが、お気に召さなかったかららしい。遙かなる想いは込められたのでしょうか？ ステージが手狭なためか、段を下りて歌います。マイクコードが絡み合って綱引き状態(苦笑)。壇上では星川・片平・手束が手拍子隊として残ります。楽しそうに手拍子している妃奈子ちゃんに注目が集まりました。続いて『恋に無重力』をりりかちゃんが熱唱。文香ちゃんはお客さんの手拍子が響いて感動したそうだ。3曲目の『Waltz for Ballerina』が終わってMCに残る美香ちゃん、移動するメンバーのマイクコードに挟まれてしまい苦笑い。最後は『時代はサーカスの象にのって』で握手会に移ります。「まだCDを買ってない方がいたら…」の声に、買わないと会場に入れないとツッコミを受けると「2枚でも3枚でも」と美香ちゃん(笑)。気付くと特設CD売場が会場内に移動していました(^^)。

同日に新星堂横浜ランドマークプラザ店にて21th CD Album「My Generation」の... じゃなくて(笑)、「Ballerina」のキャンペーンが行われました。イベントが始まる前に、スタッフからの注意事項が。イベントを楽しむために、ロック・オンは禁止とのこと。メンバー1人を見つめるのはダメらしい(笑)。そのメンバーは吉田・河野・高橋・斎木・松本・山越の6名。千歌ちゃんも初めてのイベントですね。横浜というと、肉まんを想像すると春香ちゃん。食べに行けたかな？ 今回の制服は、リボン(高・河・斎)とネクタイ(吉・松・山)に別れていて、若いメンバーがリボンと言い張る伶奈ちゃん(^^)。最近やけに若さを強調してるなあ(ぼそ)。1曲目は『Let's Get, STAR』。会場全体が盛り上がります。続いて『ミステリアスな夜』を梢ちゃんが熱唱。「リーダーファイト！」のコールに爆笑が(^^;)。10月公演の告知では、お問い合わせ先のテロップが現れて、またまた大爆笑。笑っぱなしのメンバーもいたらしい。3曲目は『LOVE x 2』。じゃんけんでオチを期待するのは止めましょうね(笑)。袖では千歌ちゃんと真剣勝負していた伶奈ちゃん、連勝して大はしゃぎしていました。最後は全員で『SKiのテーマ』。でも、ポンポンはありませんでした。飛び散って掃除する時間がないからかな(笑)。今回は全員がベレー帽を被っていましたが、白帽が梢ちゃんと伶奈ちゃん、他のメンバーが赤。そこで赤い方が若いメンバーだよと突っ込むと、必死に否定する伶奈ちゃん(^^;)。その隣でとても嬉しそうに肯定する春香ちゃん(笑)。このコンビは楽しいですね。

11月2日には新星堂熊谷店にて、CD「Ballerina」及び、2003年カレンダーの発売キャンペーンが行われました。参加メンバーは橋本・秋山・吉田・河野・松尾の5人。「Ballerina」の中で気に入っている曲を言いながら自己紹介。伶奈ちゃんは5歳の頃からモダンバレエをやっていて、美香さんの綺麗な歌声にのせて踊ると「Waltz for Ballerina」を。真冬ちゃんは電車で聞いて切ない気分になると「Photograph」。文香ちゃんは「夜空の探検」。りりかちゃんがキュートに歌っているのが良いらしい。美香ちゃんは中高生の女の子の気持ちを歌っていると「Lucky Sunday」。梢ちゃんは「恋のアレルギー」。文香ちゃんが歌う不思議な感じがいいそうだ。今年のカレンダーはOGの方々も出ていて豪華と梢ちゃん。2003年度は是非ご家庭に飾ってくださいとのことですが、4月からじゃないとダメなの？(笑) 今回伶奈ちゃんだけコードレスのピンマイクで登場。「Waltz for Ballerina」を優雅に踊っていました。この会場は吹き抜けで天井が鏡張りになっていて、真上からの視点の踊りが見られてまたひと味違った雰囲気を楽しめました。ああ、首が痛い(笑)。

今月のOG

10月29日に東京ウィメンズプラザにて「第15回東京国際女性映画祭」において『キネマ通りの人々』が上映されました。上映に先立ってこの『キネマ通りの人々』を監督した元3期生の山内麻里子ちゃんの舞台挨拶も行われました。この作品を完成させるに当たって多くの人と知り合えたことがとてもよかったとのことでした。この作品は日本映画学校の卒業作品として作成されたものでした。東京下町にある潰れかけた映画館のモギリの少年に恋してる主人公なっちゃんが、彼の俳優になる夢を叶えようと、彼を主人公にした映画のシナリオを書いていたが、彼に大阪での映画の脇役での出演の話があり、行ってしまった彼に対するせつない気持ちや、結局映画館も閉鎖しなくてはなくなり、その映画館を守って来た下町の人との人情ドラマが展開されていました。話の流れがスムーズで、最後は感動的なシーンで終わり、とても素晴らしい映画でした。



11月9日からレイトショーで「理髪店主の悲しみ」が公開され、初日舞台挨拶でひふみかおりさんが登場しました。コールに照れ笑いしながらのコメントは、今回はSMの女王様で、相手をいじめるのが快感だったそうだ。映画上演後にはライブもあったが開始時間が午前零時というとてもひふみ時間(笑)。今回は映画館という場所柄が、ギターとパカッションだけの構成でSingle「喜びの歌」を含め6曲を披露しました。このイベントのお客さんの中に、涼尚子さんの姿があったらしい。



11月7日に八王子タワレコにて香奈(4期生:阿部香奈子)のインスタライブが行われました。終了後にはサイン会とグッズの即売会へ。グッズは原宿と仙台のお店でも買えるらしい。



今月のコンサート

10月13日にThe Doorsにて「はじめましてSKi！1st Review」が行われました。いきなり新生 SKi-P の登場。メンバーは片平、松本、山越、手束の4人。千歌ちゃんと真知子ちゃんは初ユニットですね。激しい踊りで4曲を披露していました。続いて伶奈ちゃんが私服で「花火」をソロで。そして復活なのかミッシェル登場。メンバーは星川、片平、高橋の3人でした。SKi-A なのか河野、斎木、吉田で「恋はおいしい」を。懐かしいユニットの曲のオンパレードでした。続いて文香ちゃんのソロ、リーダー梢ちゃんのソロ、里奈ちゃんの「青春ラブソディ」で真冬ちゃん登場。美香ちゃんのソロと続き、この日の昼に名古屋でイベントをやったルシスカのメンバーも全員登場。その後も歌い続け、23曲どーんと曲が続きました。メンバー紹介は秋だからできる事を紹介。真冬ちゃんは学校までの道のりで公園にイガイガ付きの栗が落ちていて友達にぶつけるとのこと。気を付けて遊ばしましょうね。春香ちゃんは旬の松茸をたくさん食べることに。本当にできたのでしょうか。美香ちゃんは、紅葉を見ながら露天風呂なんていいですねとのこと。梢ちゃんはイベントのスポーツ大会を楽しみにしているとのこと。自己紹介が終わったところでもう既に残り少なくなってきたとのこと。おまけはありましたがその後数曲で終了となりました。

10月14日に「SKiのファン感謝ディ〜」が行われました。この公演で制服の日第300回を迎え、300回記念行事式典ということで行われましたが、いつものコンサートでした(笑)。記念すべきオープニングは、どんぐり。梢ちゃんと妃奈子ちゃんはそのまま司会を務めることになりました。300にこだわってお友達を紹介。まずは里奈ちゃんが登場。オーストラリアから来たとのことですが、何でかは聞かないでとのこと(笑)。300と言えばディズニーコレクションがそれ位あるようだ。電車の中から来た千歌ちゃんの思う300は小学生の時のおやつの値段とのこと。春香ちゃんは補習の帰りらしい(嘘)。300は学食の値段がその位で、かつ丼が好きなんだ。どんぐりころころの替え歌を披露しました。真知子ちゃんの300は歯磨きにかかる時間(秒)だそうだ。真知子ちゃんはいつかリーダーになると宣言。がんばってね。猫屋敷から逃げ出してきたという伶奈ちゃんはいつものように自己紹介。年齢・学年を言ったところで「長い名前ですね」と突っ込まれます。真冬ちゃんの歌真似を披露すると、何処からか真冬ちゃんの咳払いが...(笑)。その真冬ちゃんは最近の技術のテストで88点をとったそうだ。勉強しなくて80点取ったと喜んでました。それなら勉強すればいいのに(笑)。美香ちゃんは会長に就任したが、会長という恐いイメージがあるようだ。また、最近妃奈子ちゃんのギャグが病みつきになってきたとのこと。300円といえばDOORSのドリンク代と、ドリンクチケットのサービスということで松本、高橋、山越、手束が配る係に。そして、メンバーからのクイズに答えて特製ポラをもらえるコーナー。梢ちゃんはユニットどんぐりはどこから来たのかという問題を。火星からとの答えですが、月じゃなかったかなあ(ぼそ)。りりかちゃんのお父さんのお別れの挨拶は、ほんじゃまかだそうだ(^)。そして、新CDパレリーナの曲順に10曲連続歌って、おまけがあって終了となりました。

同日に「4人1組ソロ・ライブ」が行われました。真知子ちゃんが前座(?) & 司会を務めてスタート。新生4人1組のメンバーは、吉田、河野、星川、松本の4名。前回披露した時と同じメンバーでできて幸せです、と言うことでこの4名で確定したようだ。キャラとポジショニングを言いながら自己紹介。久美子ちゃんは明るいキャラで41に入りたての美香さんのようなポジションらしい。伶奈ちゃんはお姫さまキャラでポジションは影のリーダーだそうだ。梢ちゃんは本田博子さんを目指していて、一番見た目的に若いポジションとか。りりかちゃんは天然キャラだそうだ。水玉スカートの衣装で登場。梢ちゃんは前回着ていたピンクを着ようとしたら緑になってたそうだ。りりかちゃんがピンクを着たかったとのことだが、いつの間にか伶奈ちゃんがピンクを着ていたらしい。やっぱりピンクはりりかちゃんが似合うと突っ込む久美子ちゃんでした。青春について語ろうコーナー。お題は子供じゃないと思うこと。りりかちゃんは家族で外食に行くとお茶がくるのに自分には水がくるとのこと。昨日名古屋でルシ スカのメンバーで店に入った時に、水が2つ来て真冬ちゃんと梢ちゃんの前にお水が置かれたらしい。続いて「一人41」で伶奈ちゃんが、「二人41」で伶奈ちゃんと久美子ちゃんが登場。なぜそんな名前がついたのかは明かされませんでした。4人1組の1は他の3のことをどう思っているか徹底追求コーナー。一人ずつ登場し、メンバーの良い点・悪い点を語ります。梢ちゃんの良いところはしっかりしていて、丁寧に教えてくれる。気付いた事を細かくノートに書き留めているそうだ。悪いところは焦ると空回りするところ。これは偶数代リーダーの伝統ですから仕方がないですね(笑)。りりかちゃんの良い点は素直で、素のまま面白い(^)。悪いところはあやふやなところだそうだ。久美子ちゃんの良い点は話が盛り上がる。悪い点は切れやすい所。よく「ブツッ」と音がするらしい。伶奈ちゃんの良い点は気が回る事。細かいところによく気付いてくれるそうだ。伶奈ちゃんの悪い点にはあまり触れたがらないメンバー。自分がかawaiiと言うところがあるらしい(^;)。今は慣れたそうだ。伶奈ちゃん曰く、みんなの緊張をほぐすために言ってるらしい。後半は新しい衣装で登場。ピンクのウエイトレス姿で、下は白いスカートにストライプのエプロンを。ストライプは青白が吉田、河野で、桃白が星川、松本。一人だけハイソックスで若い子が履いてと言われたけど、伶奈ちゃんに取られたらしい。やはり初めの自己紹介のように、お姫様キャラ、じゃなくて、影のリーダーのようだ。こんなかわいい衣装を着ていいのかなと久美子ちゃんが言うようにかわいい衣装でした。



同日に「秋山文香ソロ・ライブ」が行われました。千歌ちゃんが前座を担当。文香ちゃんに初めて会った時の髪型が前髪が揃っているものだったので不思議な印象を受けたようだ。で、本当の前座のリーカとワワワの登場。リーカとワワワの近況としては夜空の探検がCDに収録されたこと。リーカとワワワのアルバムが出せるようにがんばろうと久美子ちゃん。真冬ちゃんが2人に受験は順調ですか?と質問。ちょびちょび始めたとりりかちゃん。2日後から中間テストだそうで平均取れればいいと久美子ちゃん。受験できるとうれしいですねと真冬ちゃん(苦笑)。受験だけはできるんじゃないかなあ。そしてお待ちかねの文香ちゃんのソロ・ライブに。本当にどこにでもいるような女子高生で部活はバトミントンをやっていたが、中野さんにスカウトされたそう。芸能界には前から入りたくて、中学の時は絶対だめと反対されていたが、高校になってちょうどスカウトされたとのこと。初ステージは3期生が大量に辞めた渋谷公会堂。緊張してよく覚えてないが、お花を貰った瞬間ネギだと言う3期生に、ステージでこんなこと言っていていいんだなと思ったことを覚えているようだ(^^)。SKiを辞めようと思った理由は、メジャーへの憧れから。戻って来た理由は、テレビの仕事をしたけど、やっぱり歌を歌いたくて戻って来たとのことでした。着替えタイムの間に、こづみかブルースが登場。オリジナル曲「Sweet Sweet Twenty」を披露。なかなか好評でしたが「文香ブルース」が、文香プス!に聞こえるとクレームが(笑)。後半は文香ちゃんのお馴染みのナンバーに。アンコールではゲストを交えて寿隊やHelloやSKiの曲を歌って盛り上がるうちに終了となりました。

10月27日に同じくThe Doorsにて「THE BEATLES Respect Concert」が行われました。全員登場してスタート。ビートルズといえばを言いながらメンバー紹介。りりかちゃんは黄緑色のりんごを思い出すとのこと。レーベルのマークのことだが、美味しそうだったらしい。4人のひげだと思うと妃奈子ちゃん。みんな揃っていてチームワークがいいとコメント。ビートルズの曲を歌った後に、ゲストコーナー。ゲストはビートルズクラブ代表の齋藤早苗さん。司会はルシスカの美香ちゃんと真冬ちゃんの2人。ビートルズクラブはビートルズのファンクラブのことで1966年にできたそうですが、齋藤さんは私は初代代表ではないのでその辺は宜しく願いますとアピール(笑)。齋藤さんコーナーとしてビートルズのビデオを4曲約15分上映。恋のテーマで編集したらしい。ポールが交通事故をして前歯がない時に撮ったもので、でもばれないようにしているから気付きましたかと裏話を披露したりしていました。それぞれの奥さまたちが映ってるビデオというのも上映していました。日本にビートルズが来た時に前座を務めたのは誰でしょう?と質問された真冬ちゃんは「齋藤さんですか?」と爆笑回答。この言葉が笑いのつぼに入ってしまった齋藤さん、その後何度も思い出して笑っていました。美香ちゃんも衝撃的な発言でしたとフォロー(^^)していました。SKiから齋藤さんに質問しちやおうコーナー。司会は文香ちゃん。久美子ちゃんは齋藤さんにビートルズのファンのことを質問。齋藤さんは高1の時からファンで、メンバー全員が好きとのこと。みんな個性があって魅力的だから全員が好きだそう。この言葉をメモってるお客さんが沢山いたらいい(笑)。その後のMCで11/2に新星堂熊谷店でカレンダー発売キャンペーンをやる発表がありました。

同日に「SKi のボブ・ディラン研究発表公演」が行われました。いきなりビデオの上映からスタート。ローリングサンダーレビュー公演の模様でしたとリーダーの梢ちゃん。いつものSKiの紹介で、同じセリフを繰り返してしまう梢ちゃん。何度も突っ掛かって、深呼吸して、と美香ちゃんにフォローしてもらっていました。メンバー紹介の後、ボブディラン研究発表コーナー。りりかちゃんと妃奈子ちゃんは歴史について。重要なところをピックアップして説明。最後にディランさんと電話がつながったと電話に出る振りのりりかちゃん。今の気持ちをギターでどうぞと言われて「ディラン～」とギャグを。次は語録について美香ちゃんと千歌ちゃん。言ってることわかりますか？という美香ちゃんにわかんないと言う千歌ちゃん(苦笑)。CDと曲について梢ちゃんと久美子ちゃん。グラミー賞など説明をしました。他のアーティストへの影響を春香ちゃんと伶奈ちゃん。SKiも受けていますね。大きいカンペの裏には「れいなっば」と「はるかっば」の絵が(笑)。映画について文香ちゃんと真知子ちゃんが。4時間の映画は不評だったようだ等を披露。最後に詩についてを里奈ちゃんと真冬ちゃん。マギーズファームという日本語訳した歌詞を途中まで書いてきて、その解説をしていました。その後が知りたい人はアルバムを聞いて下さいとのことでした。ゲストは中川五郎さん。中2から音楽を始めてボブディラン等の影響を受けたようだ。中川さんの歌コーナーで4曲披露。途中盛り上がりギターを弾きながら転んでしまうハプニングもありました。90cmが印象的でしたね(笑)。その後SKiとディランの曲を演奏してました。その後は定番曲等おまけまであって約3時間のコンサートとなりました。

ちいさなしでかし

4月に行われる韓国ツアー、早くもOGの本田博子ちゃん(2期生)の参加が決まりましたね。MCで千歌ちゃんも韓国語で話し出したり、現役メンバーも楽しみ一杯という感じですね。詳細が発表されるのは何時ぐらいでしょうか。

OG参加(?)のベスト版CDが発売延期になりましたが、12月20日にマキシシングルの「One Night Christmas」の発売が決定しました。このCDの売り上げの一部は地球生物会議(ALIVE)さんに寄付されるらしい。12月上旬にキャンペーンも催されるようです。

今月のコンサートは懐かしい曲が多かったですね。そう言えば、カウントダウンの投票がそろそろ受付開始になりますね。今回はどんな順位になるのでしょうか。

真知子ちゃんと千歌ちゃんがMCでコテコテ漫才を披露。見事な関西弁で笑わせて頂きました。千歌ちゃんのボケ役も見事でしたね。マチッカというコンビ名とのことで、今後も活躍してくれるのでしょうか。楽しみです。

そろそろサマじゃんイベントが行われる季節ですね。参加される方、若しくは参加された方の話を聞いた方(^)、是非是非ルポをお願いいたします<(_)_>。

今月のBIRTHDAY

11月16日にLRにて秋山文香の21歳のお誕生日会が行われました。入場時の握手会のBGMにお気に入りのシェリルクロウの1stCDを流していましたが、聞いていなかったお客さんが多かった様でちょっとがっかりな文香ちゃん。2年ぶりのお誕生日会の今回、「みんな、この日が来る事を、ズーッと待っていたんだ...」とサブタイトル付いて、文香ちゃん本人も楽しみにしてた様だ。21年前の12時丁度に生まれたそう。太陽を浴びすぎて地黒になったとか。年を取る度に色を重ねて「文香、いい色(11.16)」と覚えてくださいとの事(笑)。21歳に成り立てでまだ実感はないそう。メンバーには「内面は12才ですよ」と言われるそうで、いつまでも子供の心を持っていたいそう。SKiでは今回で4回目のお誕生日会、今までの思い出を振り返ります。最初は17歳の時、原宿の雰囲気の良いライブ・パ-で。初めての1人でのイベントに加え、男の人ばかりでちょっと怖かったそう(^^)。似顔絵のケーキや、その上のメロンの事などよく覚えていますね。他はLRでのお誕生日会で、落ち着く場所でいいそう。来年もここか、もしくは海がいいとか。海は寒いよ~(^^;)。去年はお誕生日会無く寂しかったが、家族と食事に行ったそう。父に20歳の抱負を訊かれ、「大人としての自立心を持つ」と答えたら、「じゃあ明日から家事よろしく~」とお母さん(笑)。今では食器洗い、掃除、洗濯干しは極めたそう。成人式では小学校以来の友達にも会えたり、もう子供がいる友達もいたりして、人それぞれの生き方がある、私も頑張ろうと思ったそう。親友が就職して九州に行ってしまったそう。何でも話せた大事な友達だったから、今でもケイタイでメ-ルしているそう。20代のテーマは「他人の気持ちを理解して包んであげる女性になりたい」。夢は生涯歌っていきたい。自分らしさを出せるのは歌っている時だからとのこと。お笑いしてる時は?(笑) SKiは自分らしさを形にできる場所で、戻ってきてよかったと文香ちゃん。芝居にバンド、ソロライブなどをいろいろやらせてもらって、完璧にやろうとする気持ちが空回りして、申し訳ないと泣いたこともあるそう。次にソロアルバムだねと言われて素直に「ハイッ!」と言えなかったらしい。質問コ-ナ-では、今日のファッションポイント。ダイヤのネックレスが輝いていますが、両親からお祝いに貰ったそうで、とても嬉しかったと思わず涙がこぼれます。服装はこれに合わせてシックにしたそう。納豆の美味しい食べ方は納豆には砂糖を少々加えておやつ風にするのがポイント、納豆ト-ストは匂いが部屋中に広がってしまうのでNGだそう。得意な料理(?)はオムライス。ケチャップで名前を書くと、パパはおいしいと言いながら、水を飲むそう(笑)。ポ-ルのコンサ-トには、ルパ-ト君を連れて行ったら、ポ-ルが指差して笑ってくれたとか。与える愛、歌の力を感じたそう。続いては文香からお客さんへの質問コ-ナ-。お客さんの事が気になるようですね。なにげに目線をそらすお客さん達(笑)。「Skiの魅力」にいつ終わるかという意見も(爆)。「メンバ-の誰かになれるとしたら、誰になりたいか」で、文香ちゃんは里奈ちゃんに成りたいそう。賢さに憧れるらしい。なかなか文香ちゃんという意見が出ずに次へ(笑)。クイズコ-ナ-正解者には色紙が。文香ちゃんのの部屋はエスニック風で、お姫様ベッドに憧れて蚊帳を吊ってあるらしい(笑)。最後に『魅せられて』をアレンジして熱唱。これからも私らしく、自分の道をしっかり歩いていきますと語り、パーティは終了しました。



今月の月蝕

10月10～15日に大塚萬スタジオにて月蝕歌劇団10月公演「メトロポリス～遣欧少年使節篇」が上演されました。今回のゲストに SKi から宮本リエ（1期生：宮本理枝子）が出演しました。今回の劇は、戦国時代に口・マへ渡りキリスト教弾圧の日本へ帰国した少年たちの物語。リエちゃんは6人の少年の一人・原マルチノを演じた。立ち回りや二刀流など見せ場も多かったです。一方、一ノ瀬さんは弾圧される宣教師として逆さ吊りなどを熱演しました。今回はスト・リ・がわかりやすかったと評判でした(笑)。劇中劇もあり、7時間の上演時間もほんの一瞬であった(笑)。楽日には恒例のオ・クシヨンが行われ、日本刀、見世物小屋のポスター、掛軸、ステンドグラスが競売された。あれ？イソポのお話の面が欲しいのに（蜘蛛キボンヌ）。日本刀を競り落としたお客さんは、帰り道に職務質問されたらどうしようと不安そうでした(笑)。無事帰れたかな？

また、13・14日にはこちらも恒例となったコンサ・トも行われ、出演者達の歌声が響きました。MCでは、保鳴美さんは入ったばかりの94年に、やはり連続公演があって、あの時は平気だったのに今はもうへとへと。今より裏方とかたくさんあったはずなのに。これって...年のせい？と裏話。う～ん、人事じゃないかも(^_^;)。しばらくお休みの森永理科さんも、コンサ・トMCには顔を出しました。来秋の阿倍晴明で復帰予定だそう。みんなあいかわらず、しゃべりは不得手のようですね(笑)。今後の課題かな。しかし、メトロポリスコンサ・トと言いながら、メトロポリスの劇中曲は無く、前作や前々作の曲が主だった。リエちゃんは、5月に文香ちゃんが演じた松葉杖を持っての踊りを披露。萌ちゃんは「悲しき天使」に新しい詞をつけて歌いました。後半はやっぱりマイナス様。しかし、マ・クは契約が切れるそうで5月の再演に向けて新しい下僕を募集中だそう。12日にはコンサ・トの公開ゲネプロが行われたが、あまり告知もなかったようで、お客さんは20人程。PANTAさんは、公開なのは知らなかったようだ。

11月の酉の日には、商売繁盛の願を掛けて市が起つ。今年に月蝕歌劇団がそこへ参戦。見世物小屋を出店しました。何より驚いたのが、今回は事前に作られた幕と出し物が一致していたことである(笑)。この幕はメトロポリスの時にはできていたから、なんと1ヶ月前には出し物が決まっていたことになる。おそろべし～。見世物小屋と言えば、怪しげな口上といかにもインチキな出し物であるが、果たして？個人的には「親の因果が子に報い、かわいそうなのはこの子でござ～い。」なんて口上欲しかった(笑)。それでも臨機応変、さまざまな口上で小屋に入らなくても楽しめる(爆)。客の入りに波はあるが、深夜まで賑わっていました。また明日、明後日とあるので足を運んでみては如何でしょうか。新宿花園神社正面入ってすぐ左。お代の¥800は、もちろん見てのお帰りだよ。



甘い物好き立ち上がれ！
スーパーユニットいよいよ登場！

Hellow Project Special

ままっとる



松本
久美子
(4人1組)

秋山
文香
(Hellow)

松尾
真冬
(Hellow)

